

駿河海岸における漂砂系土砂収支モデルの構築

首都圏事業部 河川・水工部 倉田貴文 他

○キーワード

駿河海岸、漂砂系、土砂収支モデル、捕砂突堤、非定常緩勾配方程式、トレンド解析、漂砂管理計画

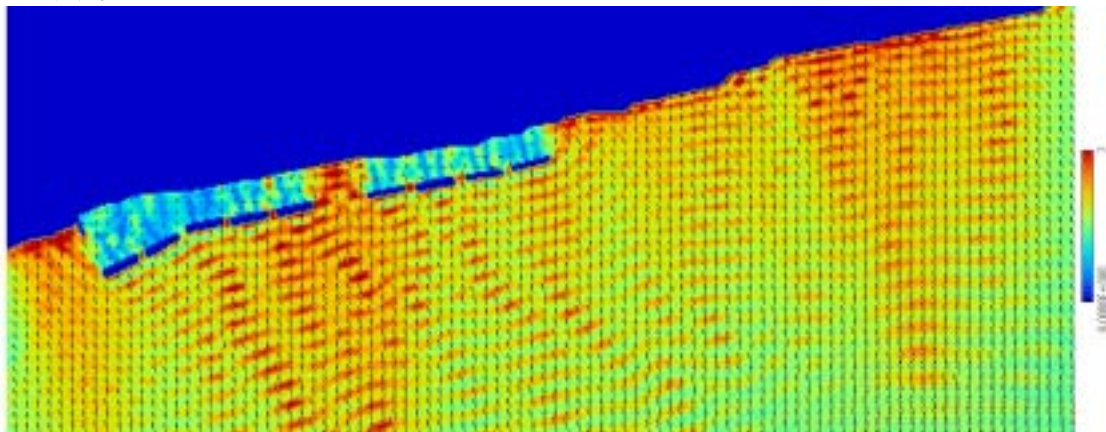
○概要

本報告は、駿河海岸の和田鼻地先付近に設置された試験突堤周辺の地形変化に関するモニタリング調査結果と、駿河海岸全域に亘る広域的な土砂収支モデルの構築手法、並びにそれを基に策定された漂砂管理計画(応急・長期土砂管理計画)の概要を示すものである。

○技術ポイント

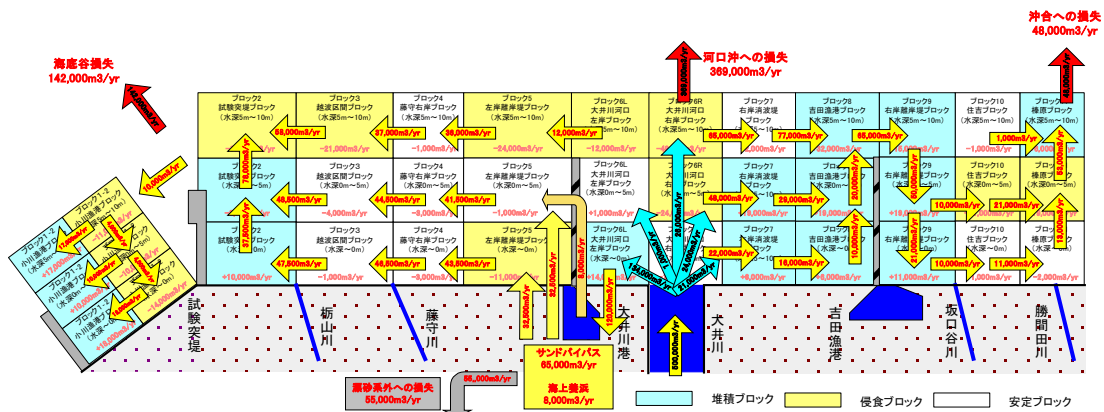
漂砂特性の検討成果に基づき、対象区間をブロック分割し、駿河海岸全域の土砂移動状況を把握し、駿河海岸全域にわたる土砂動態図を作成した。また、土砂動態図から各ブロックの土量変動の収支を計算し、駿河海岸全域の土砂収支図を作成し、土砂収支の各ブロックにおける侵食堆積・状況を把握、侵食箇所における土砂供給必要量を具体化した。さらに、同図より算定される各ブロックにおける必要供給土砂量より、今後の当該海岸における対策の必要性に関する考察を行った。

○図・表・写真等



駿河海岸波高分布

駿河海岸全域に亘る波高分布および波浪変形を、非定常緩勾配方程式により精度良く算定した。



土砂収支図(平成4~12年)

深淺測量結果より土砂収支を算定し、漂砂管理を行なう上での基礎資料となる、駿河海岸広域土砂収支図を作成した。